

5005

光市医師会

光市医師会報

平成 14 年 2 月号

No. 349



梅の花

光市医師会

平成14年2月度定例会

学術講演会

日時：平成14年2月26日(水)午後7時～
場所：光商工会議所2階

日時：平成14年2月26日(火)午後7時～
場所：光商工会議所2階

内容：

「市中肺炎における非定型病原体の
重要性—主に肺炎クラミジアについて」

I、学術講演会

「市中肺炎における非定型病原体の
重要性—主に肺炎クラミジアにつ
いて」

講師 川崎医科大学 小児科第2講座
教授 尾内一信先生

講師 川崎医科大学 小児科第2講座
教授 尾内一信 先生

クラミジアは、宿主の細胞質内で増殖す
るので初めはウイルスと考えられていたが、
DNA、RNAをもち今では細菌とみなさ
れている。オウム病をおこす、クラミジ
ア・シッタシ。クラミジア肺炎をおこすク
ラミジア・ニューモニエ。トラコーマや性
感染症、などいろいろな病気をおこすク
ラミジア・トラコマチスの3種が認識されて
いる。

II、月例会 一会務報告一

(1) 光市休日診療所運営調整会議
の報告 (光武理事)

(2) その他

- イ) 14年度医師出務報酬の件
- ロ) 13年度医業所得報告の件
- ハ) 診療報酬改訂説明会 (3/23)

クラミジア・ニューモニエによっておこ
される呼吸器感染症は、オウム病とは区別
される。疫学的に、鳥とは関係なく、人と
人との間の飛沫感染による。

テトラサイクリンやエリスロマイシンが第
一選択薬で、βラクタム系薬物は効かない。

肺炎クラミジア (<i>C.pneumoniae</i>) 急性感染症診断基準							
1) 病原体検出 確診：分離・培養 or PCR陽性 疑診：抗原陽性 ※：iDEIA など EIA 法は、現在、種特異抗原検出法のみである。							
2) 血清診断							
測定法 or 検体	測定キット	Micro-IF 法	MFA 法	ヒタヤム® C・ニューモニエ (E 立化成)	クラミジア Ab キット (MX)*** (協和メダックス)	オウム病 CF***	
種別	シングル血清	IgM	≥16倍*	≥8倍*	ID** ≥1.00	≥50倍	
種別	ペア血清	IgG IgA	2管以上の上昇	どちらか一方が 2管以上の上昇	ID 1.35以上の上昇 ID 1.08以上の上昇	2管以上の上昇	
種別	シングル血清	IgG IgA	≥512倍 かつ ≥32倍	≥1024倍 かつ ≥32倍	ID ≥3.00 ID ≥3.00	≥200倍	≥8倍
※：リウマチ因子陽性の場合には偽陽性に注意。 **：ID は蛍光値から換算したインデックス ***：クラミジア菌抗体を検出するキットである。従って、正確には <i>C.pneumoniae</i> , <i>C.pneumoniae</i> , <i>C.pneumoniae</i> の種の判別が必要である。							
確診の場合 1) 病原体検出の確診 もしくは 2) 血清診断の確診			【臨床症状など参考となるポイント】 ●肺炎マイコプラズマ感染症に似る。 ●全身症状は軽いことが多いが、高齢者では重症化する場合もある。 ●長期に続く咳嗽。 ●家族内や集団内での流行あり。 ●β-ラクタム系薬が無効である。				
疑診の場合 1) 病原体検出の疑診 もしくは 2) 血清診断の疑診							

平成14年2月度定例理事会



尾内教授



質問する廣田先生

日時：平成14年2月13日（水）

19：30～

場所：光市医師会事務局

議題：

I、報告事項

- ①第2回光市介護保険研究会
1月30日（河村理事）
*次のページへ

- ②光市休日診療所運営会議
2月7日（前田会長、光武理事）
*次のページへ

II、協議・承認事項

- ①園医、校医の交代
（前田会長、光武理事）
*上島田小、田中先生より兼清先生
- ②事務職員人事について（前田会長）
*広光さん3月末日で退職し、替わりに河崎さん新任。
- ③2月度月例会（山本理事）
- ④園医の集い 一第2夜一
2月20日開催（河村理事）
*8ページへ
- ⑤次期光市医師会役員体制について
（前田会長）
- ⑥その他
イ、理事会・日時の変更について
（前田会長）
・第2火曜日に変更する。
ロ、光市医師会定時総会の日程
・5月16日（木）の予定。

I-①

第2回光市医師会介護保険研究会

日時：平成14年1月30日 午後7時より

場所：光商工会館2階大会議室

講師：防府温泉病院

リハビリセンター科長

和久美恵先生

演題：作業療法で、どんなこと？

*次のページ

参加者36名

平成12年度の第一回「ケアマネージャーとの意見交換」に続いて、今回は各論を行いました。演者の情熱と集中力が、速射砲の様に語りかけられた、あっという間の1時間でした。できる限り、現場の人々が参加できる様な研究会にしたい、あれこれ考えるのですが、なかなか良い案が浮かびません。次回はケアカンファレンスや痴呆をテーマにしたいと考えています。(河村)



和久美恵先生

I-②

光市休日診療所運営会議

日時：平成14年2月7日

〈平成13年度休日診療所患者状況〉

	内 科	外 科	合 計
4月	140	58	198
5月	179	110	289
6月	56	56	112
7月	156	86	242
8月	128	95	223
9月	136	75	211
10月	78	54	132
11月	113	59	172
12月	193	98	291
1月	282	93	375



作業療法ってどんなこと？

2002. 1.30 光市医師会介護保険研究会

防府温泉病院 作業療法士 和久 美恵

1. 作業療法の流れ

評価→治療目標（長期および短期）の設定→治療プログラムの決定→実施

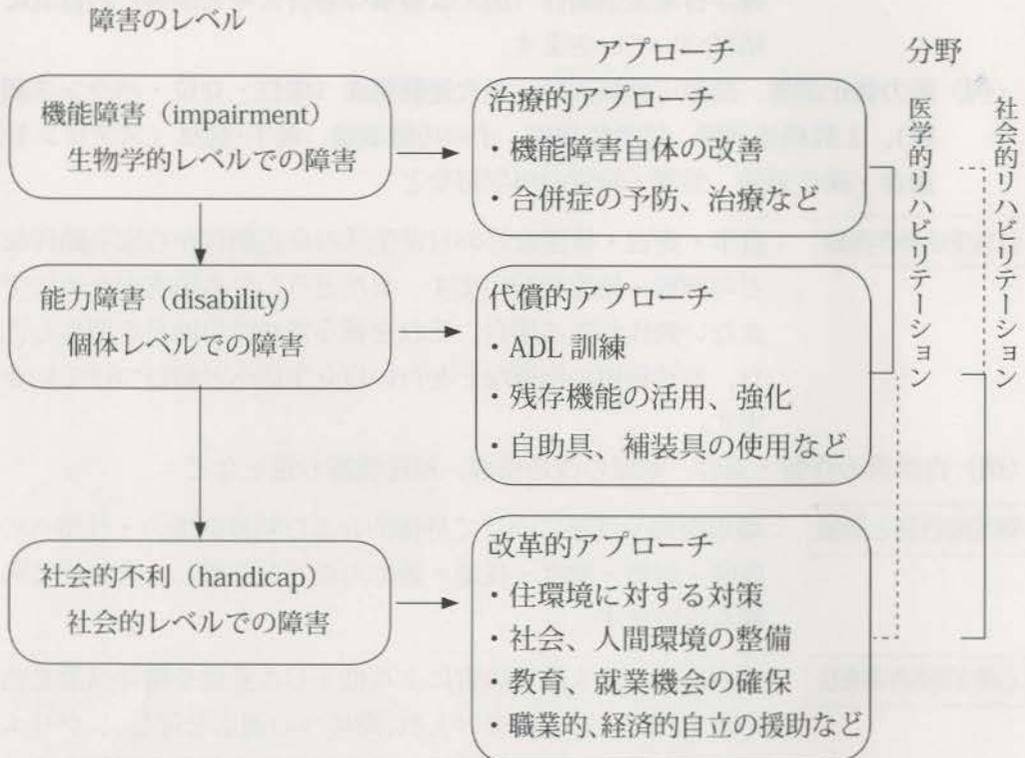
2. 作業療法とは

① Occupational Therapy (OT: 作業療法) の誕生

② 対象

0歳から死の瞬間まで、身体障害も精神障害も

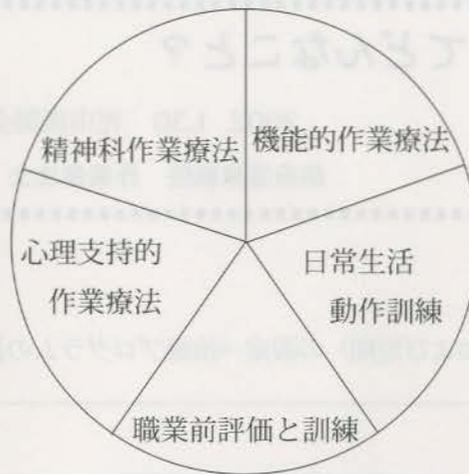
③ 障害のレベルとそのアプローチ



④ 作業療法の目的

対象者の幸せの度合いを目に見えるようにして高めること、具体的に満足してもらうこと。「治療」とは、良い方向に向かって対象者を変えること。

⑤作業療法の種類

**機能的作業療法**

：身体の運動機能、手指の巧緻運動や目と手の協調性を改善すること、身体の耐久性を高めること、義肢・装具をつけての代償機能を高めることなどを行います。このような訓練・指導が日常生活動作（例えば食事や着替えや入浴等）の自立に結びついていきます。

〈例〉筋力強化訓練、関節可動域訓練、粗大運動機能（座位・立位・バランス訓練）、上肢機能訓練、協調性訓練、手の巧緻訓練、義手・装具（スプリント）適合・操作訓練、感覚・知覚の再学習など

日常生活動作訓練

：食事・更衣・排泄などの日常生活の身近動作から家事動作などの訓練・指導を行います。またどうしても障害のためにできない動作がある場合、それを補うために自助具を製作したり、器具利用の指導などを行い自立生活へと結びつけていきます。

〈例〉自助具の作製・適合、家屋の改造指導、福祉機器の選定など

職業前評価と訓練

：職場復帰や就職に向けて身体的および精神的な能力・仕事への興味・習慣・態度・技能・適応力などを評価し、合わせて訓練も行います。

心理支持的作業療法

：長期にわたる入院や障害により低下した意欲や精神活動を高めます。また、障害の受け入れ、環境への適応を促し、レクリエーションや手工芸などを通して心理状態の改善を図ります。

精神科作業療法

：精神科領域における障害者の望ましい精神活動を引き出し、社会への適応および復帰するための援助を行います。

⑥「作業」とは

仕事 日常生活活動 遊び

⑦作業療法の治療手段

作業活動 集団力動の応用 作業療法士自身

⑧効果

身体機能	自律神経の適度な賦活、呼吸・心肺機能の維持改善 循環器系の機能維持改善、血圧の安定、感覚系の賦活 運動器官、機能の維持改善、骨格筋、関節可動域、基本的体力 身体的持久力、耐性、移動機能、姿勢保持、バランス、巧緻動作、 目的動作の協応性、代謝機能の維持改善、内分泌機能の賦活 身体図式の形成 など
精神機能	リラクゼーション、発散、解放、カタルシス、鎮静と賦活 不安の軽減、気力の回復、感情のコントロール、注意力、集中力、 ストレス耐性の改善、記憶・学習の補助、知覚・認知機能、 感覚統合機能などの賦活、達成感、有能感の充足、自信の回復 自己能力の現実検討、身体自我の強化、普遍的体験、有用感、 愛他性、実存的受容、時間の概念、管理、季節感の回復 自己認識、自己概念の育成 など
社会的機能	共有体験を通じたコミュニケーション 二者関係技能、集団内関係技能（参加、協調、協同、その他） の育成くらし（生活）の構成、生活技能、対処技能の獲得 生（一生）の構成 など

3. 生活を支えるリハビリテーションとは？

リハビリテーション≠機能訓練→全人間的復権



その人と一緒に人生の物語のページを最後までつくりあげていくこと。

〈実施上のポイント〉

「こころが動いてからだ動く」の法則

「主語」は誰？

「感性」を磨こう！

II-④

幼稚園、保育園関係者と園医の集い

—第二夜—

日時：平成14年2月20日 午後7時より

場所：光商工会館 2階大会議室

講師：梅田病院 小児科

吉富友美 先生

演題：各年代とよくある病気



吉富友美先生

第一夜の光市立病院 横山宏 副院長の「園で気をつける感染症」に引き続き、今年度も梅田病院小児科 吉富先生のご協力ですべての夜を施行できました。先生のやさしい語り口に、成る程、小児科医はかくあるべきかと反省させられてしまいました。講演終了後に園関係者に出席の医師をつかまえて自由に相談していただきましたが、個個にはかなり質問次項がある様で中々、終わりませんでした。次回も相談コーナーを設けようと思います。

(河村)



●●●●● あ と が き ●●●●●

今年は、地球温暖化のためか、暖冬なのか梅も早く咲き、散るのも早い。冠梅園もオープンした。(文責 兼清)

発行所	光市医師会
	TEL (0833) 72-2234
発行者	前田昇一
編集者	広報担当
印刷所	光市光井一丁目15番20号 中村印刷株式会社